# PC98-NX >U-x Mate

NEC

液晶一体型 (Windows XP Professionalインストールモデル) (Windows XP Home Editionインストールモデル) (Windows 2000 Professionalインストールモデル)

# はじめにお読みください

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。 梱包箱を開けたら、まず本書の手順通り操作してください。 本書では、特にことわりのない場合、Windows XP Professional、およびWindows XP Home Editionを、総称してWindows XPと表記します。 また、Windows 2000 Professionalを、以降Windows 2000と表記します。

なお、本書に記載のイラストはモデルにより異なります。

操作の流れ	1	添付品の確認2 不足しているものや、破損しているものがないかを最初に確認します。
	2	設置場所の決定10 設置する場所を決めます。
	3	添付品の接続
	4	Windowsのセットアップ21 はじめて電源を入れるときには、Windowsをセットアップします。
	5	お客様登録 28 お客様の登録をします。
	6	マニュアルの使用方法28 添付されているマニュアルの使い方について説明しています。
	7	使用する環境の設定と上手な使い方



## 型番を控える

梱包箱のステッカーに記載されている15桁の型番(以降、スマートセレクション型番と呼びます)またはフリーセレクション型番(フレーム型番とコンフィグオプション型番)を、このマニュアルに控えておきます。型番は添付品の確認や、再セットアップをするときに必要になりますので、必ず控えておくようにしてください。



フリーセレクション型番の場合は、型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合に再 セットアップに必要な情報が手元に残りません。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXX	
[ 1218 : PC-MAXCOCCCCCC ]	

左が、スマートセレクション型番ょ右が、フリーセレクション型番」のステッカーです。 スマートセレクション型番のステッカーの場合は、「1.スマートセレクション型番を 控える」へ、フリーセレクション型番のステッカーの場合は、P.4「2.フリーセレクショ ン型番を控える」へ進んでください。

1. スマートセレクション型番を控える

スマートセレクション型番を控えます。控え終わったら、P.7「添付品を確認する」へ進んでください。

## ●スマートセレクション型番を次の枠に控える



# PC-MA WF B

## の意味は次の通りです。

#### CPUのクロック周波数を表しています。

<b>~</b>	型番	クロック周波数
	10	1.0GHz
	86	867MHz

### ディスプレイの種類を表しています。

$\checkmark$	型番	ディスプレイの種類
	E	17型TFT-LCD
	R	15型TFT-LCD

# インストールOSの種類、選択アプリケーションのあるなし、または種類を表しています。

$\checkmark$	型番	インストールOSの種類	選択アプリケーションの種類
	1	Windows 2000 Professional	Office XP Personal
	2	Windows 2000 Professional	Office XP Professional
	E		なし
	F	Windows XP Professional	Office XP Personal
	G		Office XP Professional
	U		なし
	V	Windows XP Home Edition	Office XP Personal
	X		Office XP Professional
	Z	Windows 2000 Professional	なし

#### CD-ROMまたはCD-R/RW、キーボードの種類を表しています。

✓	型番	CD-ROM <b>または</b> CD-R/RW	キーボードの種類
	2		PS/2 109 <b>キーボード</b>
	С	CD-ROM	
	G	CD-R/RW	03B 109 <b>-</b> - <b>N</b> -1
	L		PS/2 109 <b>キーボード</b>
	U	CD-R-RW	テンキー付きPS/2小型キー
	Х	CD-ROM	ボード(縦置き収納型)

添付品の確認

合計メモリの容量、通信機能、再セットアップ用媒体のあるなしを表しています。

$\checkmark$	型番	合計メモリの容量	通信機能	再セットアップ用媒体
	A	128MB		主法付
	С	256MB		本/m/19
	D	128MB		法付
	E	256MB		עין אנא
	F	384MB	LAN	土法付
	L	640MB		不加的
	Т	384MB		法付
	V	640MB		עראאל

#### ハードディスクの容量を表しています。

$\checkmark$	型番	ハードディスクの容量	増設ハードディスクの容量
	В	40GB	<b>*</b> 1
	F	20GB	<i>'</i> &U

上記の ~ のすべての組み合わせが実現できているわけではありません。

次にP.7「添付品を確認する」へ進んでください。

2. フリーセレクション型番を控える

フレーム型番とコンフィグオプション型番を控えます。控え終わったら、P.7「添付品 を確認する」へ進んでください。

①フレーム型番を次のチェック表にチェックする



# PC-MA WF B

#### の意味は次の通りです。

CPUのクロック周波数を表しています。

$\checkmark$	型番	クロック周波数
	10	1.0GHz
	86	867MHz

4

ディスプレイの種類を表しています。

$\checkmark$	型番	ディスプレイの種類
	E	17型TFT-LCD
	R	15型TFT-LCD

#### インストールOSの種類を表しています。

$\checkmark$	型番	インストールOSの種類	
	E	Windows XP Professional	
	U	Windows XP Home Edition	
	Z	Windows 2000 Professional	

### Ωコンフィグオプション型番を次のチェック表にチェックする

<b>X00-30000-300-3000</b>	
XXXX PC-MAXXXXX	
XXXX XXX XXXXX XXXXX XXXXX XXXXXXXXXXX	
X000 XX-X-X0000X	
XXXX XX X XXXXXX	
XOOT XX.X. XXXXXX	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	

ィグオプション型番

次のコンフィグオプション(以降、COPと略します)型番のうち、 ~ はどのモ デルにも必須でステッカーには必ず記載されています(選択必須COP)、~は 選択したモデルやオプションによってステッカーに記載されます(任意選択COP) また、ステッカーに記載されているCOP型番は順不同になっています。

COP型番に記載されている英数字の意味は次の通りです。

PC-M-KB 6はキーボードの種類を表しています。(選択必須COP)

$\checkmark$	型番	キーボードの種類	
	10T	テンキー付きPS/2小型キーボード(縦置き収納型)	
	10U	テンキー付きUSB小型キーボード	
	PS2	PS/2 109 <b>キーボード</b>	
	USB	USB 109 <b>キーボード</b>	

PC-M-1H 8はハードディスクの容量を表しています。(選択必須COP)

$\checkmark$	型番	ハードディスクの容量	
	F20	20GB	
	F40	40GB	

2はVersaBay IV用機器を表しています。(任意選択COP) PC-M-CD 選択しなかった場合は、CDレスモデルになります。

$\checkmark$	型番	VersaBay IV <b>用機器</b>	
	CDV	CD-ROM	
	CRV	CD-R/RW	
	DCV	CD-R/RW with DVD-ROM	

#### PC-M-ME 8は合計メモリの容量を表しています。(任意選択COP)

$\checkmark$	型番	合計メモリの容量	
	F25	256MB <b>( 標準</b> 128MB <b>+</b> 128MB <b>)</b>	
	F38	384MB <b>( 標準</b> 128MB + 256MB <b>)</b>	
	F64	640MB <b>( 標準</b> 128MB + 512MB <b>)</b>	

PC-M-NE 6は通信機能の種類を表しています。(任意選択COP)

$\checkmark$	型番	通信機能の種類
	WLB	<b>無線</b> LAN

 PC-M-AP
 は選択アプリケーションの種類を表しています。(任意選択 COP)

$\checkmark$	型番	選択アプリケーションの種類	
	MPE5	Office XP Professional	
	MSE6	Office XP Personal	

#### PC-M-SU 1-Sは保守パックの種類を表しています。(任意選択COP)

$\checkmark$	型番	保守パックの種類	
	101	PC98-NX Series Support Pack 3 <b>年間保守</b>	
	102	PC98-NX Series Support Pack 4 <b>年間保守</b>	

# PC-M-2H 8は増設ハードディスクの容量を表しています。(任意選択 COP)

$\checkmark$	型番	増設ハードディスクの容量	
	F20	20GB	
	F40	40GB	
	S20	20GB <b>(</b> StandbyDisk <b>あり )</b>	
	S40	40GB <b>(</b> StandbyDisk <b>あり )</b>	

PC-M-SP 2は再セットアップ用媒体を表しています。(任意選択COP)

$\checkmark$	型番	再セットアップ用媒体	
	FC2	再セットアップ用CD-ROM( Windows 2000 Professionalモデル専用 )	
	FCH	再セットアップ用CD-ROM( Windows XP Home Editionモデル専用 )	
	FCX	再セットアップ用CD-ROM( Windows XP Professionalモデル専用 )	

# 添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見なが ら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご 購入元にご連絡ください。

梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場 合があります。

#### ●箱の中身を確認する

P.3①またはP.4①、P.5②の型番を参照すると、よりわかりやすくなります。

\_\_\_\_」は各々1つにパックされています。

保証書(本体梱包箱に貼り付けられています)

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入の上、お受け取りになり、保管してく ださい。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修 理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元またはNECにご相談 ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償 修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください(このマニュアルです)

#### キーボード マウス



環境ガイド
-------

	各インストールOS用添付品
	Windows <sub>®</sub> XP Professional <b>ファーストステップガイド、</b>
マニュアル	Windows <sub>®</sub> XP Home Edition <b>ファーストステップガイド、</b>
	Windows <sub>®</sub> 2000 Professional <b>クイックスタートガイド</b>
	(P.3 <b>0</b> - 、またはP.50- でインストールOSの種類がわかります)

#### 再セットアップ用媒体を選択した場合添付

**再セットアップ用**CD-ROM



#### 本体

(キーボードなどの周辺機器を含まないMateを指します)

電源ケーブル

AC**アダプタ** 





増設HDD(VersaBay IV UNIT)
 (増設HDDを選択した場合添付されています)
 工場出荷時の状態ではフォーマットされていません

PC98-NX Series Support Pack (保守パックを選択した場合添付されています)



❷本体の底面にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していること を確認する

PC-MA XXX...XX

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また保証書は大切に保管しておいてください。

なお、フリーセレクション型番の場合は、フレーム型番のみが表示されています。

9



## 設置場所を決める



◯設置に適した場所

設置に適した場所は次のような場所です。

屋内

温度10 ~35 、湿度20%~80%(ただし結露しないこと) 平らで十分な強度があり、落下のおそれがない(机の上など) 🗙 設置に適さない場所

次のような場所には設置しないでください。本機(本体とキーボードなどを含んだ Mateを指します)の故障や破損の原因となります。

磁気を発生するもの(扇風機、スピーカなど)や磁気を帯びているものの近く 直射日光があたる場所

暖房機の近く

薬品や液体の近く

腐食性ガス(オゾンガスなど)が発生する場所

テレビ、ラジオ、コードレス電話、携帯電話、他のディスプレイなどの近く

人通りが多くてぶつかる可能性がある場所

ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所

ホコリが多い場所

本体背面にある通風孔がふさがる場所

テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

設置場所が決まったら……

設置する場所が決まったら、本機の設置と添付品の接続を行うため、次の点を確認してください。

本機は精密機器ですから、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故 障や破損の原因となります。

本機の接続部は、背面および両側面にあります。いきなり壁際に本機を置いてしまう と、うまく接続できません。机などの裏側に回って接続できるような場所を選んでく ださい。

通風孔をふさがないようにできるだけ15cm以上のスペースを確保してください。また、キーボードやマウスが余裕を持って操作できる場所も必要です。

本機を移動するときは……

本機に接続している、すべてのケーブル(電源ケーブルなど)を取り外してください。 本機を持ち上げるときは、ディスプレイの画面が見えるほうに立ち、左右から手を入 れて底面を持ってください。また、移動中に壁などにぶつけたりすると、故障や破損 の原因となりますので、大切に取り扱ってください。 無線LAN(以降、本製品)を選択した場合、次の注意事項を守って正しくお使いく ださい。

> 本製品には、2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システムが内蔵され ています。本製品は、2.4GHz 全帯域(2.4GHz ~2.4835GHz )を使 用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域(2.427GHz ~ 2.47075GHz )が回避可能です。 変調方式としてDS-SS 方式を採用しており、与干渉距離は40m です。



本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器の ほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線 局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線 局)が運用されています。

- ・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定 小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事 例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止してください。
- その他、本製品から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、
   NEC 121 コンタクトセンターまでご相談ください。

NEC 121 コンタクトセンター

(フリーコール)0120-977-121

自動ドアや火災報知機等、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しな いでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因と なる場合があります。

一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他の無線を使用する機器などをお 使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を 与えることがあります(本製品の電源を入/切することで影響の原因 になっているかどうか判別できます)。この場合、次のような方法で電 波干渉を取り除くようにしてください。

- 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
- ・影響を受けている装置が使用しているコンセントと別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。

電話機やテレビ、ラジオの干渉について経験のある技術者に相談してください。

トラック無線(CB 無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線 機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使 用場所の管轄の電波管理局へ申し入れてください。

詳しくは、ご使用場所管轄の電波管理局へお問い合わせください。

他の無線機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更する など、混信回避のための処置を行ってください。さらに、前記処置を 行っても影響が軽減されないときは、NEC 121 コンタクトセンター までご相談ください。

電子レンジなど、本製品と同じ周波数帯域を使用する産業・科学・医療 用機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更するなど、混 信回避のための処置を行ってください。さらに、前記処置を行っても影 響が軽減されないときは、NEC 121 コンタクトセンターまでご相談 ください。

本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信距離や通信容量が異なります。



埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品をペー スメーカー装着部から22cm 以上離してご使用ください。



本製品の電波出力は、たとえば携帯電話などに比べて低く抑えられて おり、医療機器に与える影響はきわめて少ないものですが、使用に際し ては各医療機関の指示に従ってください。特に医療機関側が本製品の 使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るかワイヤレスLAN 機能 をオフにしてください。また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域 でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切る かワイヤレスLAN 機能をオフにしてください。

詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。

補聴器を装着されている方は、本製品のご使用により、補聴器にノイズ などを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。

# 無線LANの使用環境

本製品は、ご使用の環境によっては通信が不可能になる、または通信速度が遅くなる などの問題が発生することが考えられます。次の表を参考に使用環境をご確認のう え、使用環境に問題がある場合には、次のような対策を講じてください。

アクセスポイントの設置場所を変更する

仕切りを取り払う

本製品間の距離を短くする

	物質の種類	使用環境例
電波を通す物質	木材	木の仕切り、ドア
	ガラス	木造2階建ての1階と2階
電波を通さない物質	石、レンガ	石の壁、レンガの壁
	セメント/コンクリート	セメント/コンクリートの床や壁
	鉄	鉄の仕切り、ドア
		鉄筋2階建ての1階と2階
		防火ガラス

## 無線LANの通信距離

屋内で70m程度まで通信が可能です。ただし、建物の形状や屋内にある鉄を使用した機材などによって、通信距離が変わってしまいます。通信が不安定になる場合は、 アクセスポイントの方向や位置を変更する、またはアクセスポイントを複数台使用 するなどして環境を整えてください。

以上で設置場所の決定は完了です。 次のページの「3]添付品の接続へ進んでください。



# 添付品の接続

# 接続するときの注意

本機を接続するときは、コネクタの端子に触れない
 故障の原因となります。

# 添付品の接続方法

1. マウス、キーボードを接続する

お使いのキーボードにより、●から❸のいずれかで接続してください。

●USB接続のキーボードを接続する場合(ここではUSB 109キーボードを例に説明します)

添付のマウスをキーボードに接続する



USBケーブルフックにキーボードのケーブルを引っ掛けてから、USBコネク タに接続する

この場合、本体の2つのUSBコネクタの、どちらを使用しても構いません。 USBケーブルフックを利用するとUSBコネクタの抜け防止に役立ちます。



❷PS/2接続のキーボードを接続する場合(ここではテンキー付きPS/2小型キー ボード(縦置き収納型)を例に説明します)

添付のマウスをキーボードに接続する



本体背面のケーブルカバーを取り外す



キーボードから出ているマウス(緑)とキーボード(紫)のケーブルを、本体の同 色のアイコンに従ってそれぞれ接続する

PS/2接続のキーボードを接続する際、過度の力がかかると本体が転倒するおそれがあ りますので、必ず本体上部を片方の手で支えながら接続してください。



手順 で外したケーブルカバーを、元通り取り付ける

③PS/2接続のキーボードを接続する場合(ここではPS/2 109キーボードを例に説明します)

本体背面のケーブルカバーを取り外す



添付のマウス(緑)、キーボード(紫)を本体の同色のアイコンに従ってそれぞれ 接続する

PS/2接続のキーボードを接続する際、過度の力がかかると本体が転倒するおそれがあ りますので、必ず本体上部を片方の手で支えながら接続してください。



手順 で取り外したケーブルカバーを、元通り取り付ける

2. リンクケーブル(別売)を接続する

必要に応じて次の接続を行ってください。

LAN(ローカルエリアネットワーク)に接続するときは、リンクケーブル(別売)を使い、次の手順で接続します。

稼働中のローカルエリアネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に 従ってリンクケーブルの接続を行ってください。

●リンクケーブルのコネクタを本体のアイコン(品)に従って接続する



3. ACアダプタと電源ケーブルを接続する

●~❸の順番に接続してください。

●ACアダプタを本体背面のAC電源コネクタに差し込む

**②電源ケーブルを**ACアダプタに接続する

❸電源ケーブルのもう一方のプラグを壁などのコンセントに差し込む

一度電源が入り、数秒で電源が切れます。(故障ではありません)



以上で添付品の接続は終了です。 次のページの「 4 Windowsのセットアップ」へ進んでください。

# **4** Windowsのセットアップ

はじめて本機の電源を入れるときは、Windowsセットアップの作業が必要です。

# セットアップをするときの注意

- ・プリンタやメモリ、VersaBay IV用機器など、周辺機器は接続しない この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリ、工場出荷時に接続されていな NVersaBay IV用機器などの取り付けを絶対に行わないでください。また、増設 ハードディスクを選択された場合も、この作業が終了するまでは取りつけを絶対 に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒に購入した場合は、先に 「 4 Windowsのセットアップ」から「 7 使用する環境の設定と上手な使い方」の作 業を行った後、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってく ださい。
- 途中で電源を切らない 作業の途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で、電源スイッチ を操作したり電源ケーブルを引き抜いたりすると、故障の原因になります。途中 で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは動作し ていることがあります。故障ではありませんので慌てずに手順通り操作してくだ さい。

障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、P.27「セット アップ中のトラブル対策」をご覧ください。

### セットアップを始める前の準備

Windowsセットアップ中に本機を使う人の名前を入力する必要があります。登録す る名前を決めておいてください。 ●電源スイッチを押す

電源ランプが点灯します。



# セットアップの作業手順

以降は、お買い上げいただいたオペレーティングシステムに従って、「1.Windows XP Professionalのセットアップ」、P.23「2.Windows XP Home Editionのセットアッ プ」、またはP.24「3.Windows 2000のセットアップ」に進んでください。

また、Ghostについては、「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」内の 「Ghost.txt」をご覧ください。

1. Windows XP Professionalのセットアップ

Windows XP Professionalのセットアップを開始します。

- これ以降は、セットアップの作業が完了するまで、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。
- 「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されるまで時間がかかります。しば らくお待ちください。
- ・ 手順 ~ の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

●「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをク リック

❷「使用許諾契約」の画面を確認する

✓をクリックするか、キーボードの【PageDown】を押すと、「契約書」の続きを読むことができます。

④内容を確認後、「同意します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック (同意しない場合セットアップは続行できません)

22

- ●「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されたら、名前を入力し、 「次へ」ボタンをクリック
- **④「管理者パスワードを設定してください」の画面が表示されたら、管理者パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック**
- ⑦「このコンピュータをドメインに参加させますか?」の画面が表示された場合は、 「いいえ」、または「はい」を選択し、「次へ」ボタンをクリック
- **○「インターネットに接続する方法を指定してください。」またば、インターネット**接続が選択されませんでした」と表示されたら、「省略」ボタンをクリック
- ①「Microsoftにユーザ・登録する準備はできましたか?」の画面が表示されたら、
   「いいえ、今回はユーザー登録しません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック
- ⑨「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」の画面が表示されたら、 ユーザ名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザ名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。なお、ここで入力した「ユー ザー1」の内容が、「システムのプロパティ」の「使用者」として登録されます。「使用者」は セットアップが完了した後には変更できません。変更するには再セットアップが必要です。

**⑩**「設定が完了しました」の画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリック

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかり ます。

Windows XP Professionalのセットアップが終了したら、P.26「電源を切る」の手順 に従い、必ず一度電源を切ってください。

2. Windows XP Home Editionのセットアップ

Windows XP Home Editionのセットアップを開始します。

- これ以降は、セットアップの作業が完了するまで、電源スイッチに絶対に触れないでく ださい。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。
- ・「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されるまで時間がかかります。しば らくお待ちください。
- ・ 手順 ~ の設定方法についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

●「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをク リック

❷「使用許諾契約」の画面を確認する

✓をクリックするか、キーボードの【PageDown】を押すと、「契約書」の続きを読むことができます。

- ④内容を確認後、「同意します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック (同意しない場合セットアップは続行できません)
- **④「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されたら、名前を入力し、**「次へ」ボタンをクリック
- **⑤「インターネットに接続する方法を指定してください。」の画面が表示された場合**は、「省略」ボタンをクリック
- O「Microsoftにユーザ・登録する準備はできましたか?」の画面が表示されたら、 「いいえ、今回はユーザー登録しません」を選択し、「次へ」ボタンをクリック

ユーザ名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。なお、ここで入力した「ユー ザー1」の内容が、「システムのプロパティ」の「使用者」として登録されます。「使用者」は セットアップが完了した後には変更できません。変更するには再セットアップが必要です。

◎「設定が完了しました」の画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリック 途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかり ます。

Windows XP Home Editionのセットアップが終了したら、P.26「電源を切る」の手 順に従い、必ず一度電源を切ってください。

3. Windows 2000のセットアップ

Windows 2000のセットアップを開始します。

これ以降は、セットアップの作業が完了するまで、電源スイッチに絶対に手を触れないで ください。

●「Windows 2000セットアップウィザードの開始」の画面が表示されたら、「次へ」 ボタンをクリック

**<b>
 Ø**「ライセンス契約」の画面が表示される

内容をよくご覧の上、次に進んでください。

をクリックして続きを見る

内容を確認し、「同意します」ボタンをクリック

(同意しない場合、セットアップは続行できません。)

「次へ」ボタンをクリック

⑥「ソフトウェアの個人用設定」の画面が表示されたら、名前と組織名を入力する

ここで登録した名前や会社名は、セットアップが完了した後には変更できません。変更す るには再セットアップが必要です。『活用ガイド 再セットアップ編』をご覧ください。ま た、名前は半角英数字で入力してください。ご利用になるアプリケーションによっては、 名前に全角文字が使われていると正常に動作しないものがあります。

名前を入力

名前を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

組織名を入力する場合は、組織名の欄にマウスポインタをあわせてクリック カーソルが点滅して組織名を入力できるようになります。名前と同じように組 織名を入力します。

「次へ」ボタンをクリック

①「コンピュータ名とAdministratorのパスワード」の画面が表示されたら、コン ピュータ名および、パスワードを入力する

コンピュータ名を入力

コンピュータ名は後で変更できます。

設定についてはネットワーク管理者にお問い合せください。

パスワードを入力

パスワードは大文字、小文字を区別しています。パスワードは後で変更できます。ここで入力したパスワードは、絶対忘れないようにしてください。

パスワードの確認入力の欄をクリックし、もう一度パスワードを入力

「次へ」ボタンをクリック

**⑤**「Windows 2000セットアップ」の画面が表示されたら、「再起動する」ボタンを クリック

自動的に再起動します。

④再起動後、「ネットワーク識別ウィザードの開始」の画面が表示された場合は、「次 へ」ボタンをクリック

#### **④**「このコンピュータのユーザー」の画面が表示されたら、必要な項目を入力し、「次 へ」ボタンをクリック

設定についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

᠃「ネットワーク識別ウィザードの終了」の画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリック

手順②で「ユーザーはこのコンピュータを利用するとき、ユーザー名とパスワードを入力する必要がある」を選択した場合、「Windows へのログオン」の画面が表示されます。

手順②で設定したパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。 途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくお待ち ください。

デスクトップ画面が表示される前に「システム設定の変更」の画面が表示される場合があ ります。その場合はデスクトップ画面が表示されるまで待ち、「Windows 2000の紹介」 の画面の「終了」ボタンをクリックしてから、「システム設定の変更」の画面の「はい」ボタ ンをクリックして再起動してください。

Windows 2000のセットアップが終了したら、「電源を切る」の手順に従い、必ず一度 電源を切ってください。

## 電源を切る

次の手順で正しく電源を切ってください。

1 .Windows XPの終了

●「スタート」ボタンをクリックし、「終了オプション」をクリック

の「電源を切る」ボタンをクリック

自動的に電源が切れます。

2 .Windows 2000の終了

●「スタート」ボタンをクリックし、「シャットダウン」をクリック

**②「シャットダウン」を選択し、「**OK」ボタンをクリック
自動的に電源が切れます。

以上で、Windowsのセットアップは完了です。 P.28 5 お客様登録」へ進んでください。

# セットアップ中のトラブル対策

電源スイッチを押しても電源が入らない

ACアダプタ、電源ケーブルの接続が不完全である事が考えられるので、一度電源ケーブルをコンセントから抜き、本体とACアダプタ、ACアダプタと電源ケーブルがしっかり接続されていることを確認してから、もう一度電源ケーブルをコンセントに差し込む
 電源ケーブルを接続しなおしても電源が入らない場合は、本体の故障が考えられますので、ご購入元にご相談ください。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

・電源を入れて、表示される画面をチェックする CHKDSKが実行され、ハードディスクに異常がないときは、セットアップを続行 することができます。(CHKDSKは実行されない場合もあります。) セットアップが正常に終了した後は問題なくお使いいただけます。エラーメッ セージが表示された場合は、システムを起動するためのファイルに何らかの損傷 を受けた可能性があります。この場合、Windowsは起動しません。Windowsを 再セットアップするか、ご購入元にご相談ください。 再セットアップについては、『活用ガイド 再セットアップ編』をご覧ください。

セットアップの途中でパソコンが反応しない、またはエラーメッセージが表示された

 パソコンが反応しなかったり、エラーメッセージが表示された場合は、メッセージを書き留めた後、本機の電源スイッチを4秒以上押して、強制的に終了する 電源が切れた後、再度電源スイッチを入れ、上記の「・電源を入れて、表示される画 面をチェックする」をご覧ください。

# 5 お客様登録

登録には、2種類の方法があります(登録料、会費は無料です)。 下記の方法からいずれか一つをお選びください

- インターネットによる登録 添付の『NEC PCあんしんサポートガイド』をご覧ください。
- ・専用のハガキまたはFAXによる登録 添付の『お客様登録申込書』をご覧ください。

以上でお客様登録は完了です。

次の「 6 マニュアルの使用方法」へ進んでください。

# 6 マニュアルの使用方法

本機に添付またば、アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に格納され ているマニュアルを紹介します。目的にあわせてお読みください。 また、マニュアル類はなくさないようにご注意ください。マニュアル類をなくした場 合ば「活用ガイド ソフトウェア編』「トラブル解決Q&A」の「その他」、「アフターケ アについて」をご覧ください。

# マニュアルの使用方法

印のマニュアルは、「Mate/Mate R 電子マニュアル」として「アプリケーション CD-ROM/マニュアルCD-ROM」に入っています。「Mate/Mate R 電子マニュアル」 の使用方法については、P.29「電子マニュアルの使用方法」をご覧ください。

『安全にお使いいただくために』

本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。使用する前に必ずお 読みください。

#### 各インストールOS用ガイド

<sup>®</sup>Microsoft<sub>®</sub> Windows<sub>®</sub> XP Professionalファーストステップガイド』

- 『Microsoft® Windows® XP Home Editionファーストステップガイド』
- <sup>®</sup>Microsoft<sub>®</sub> Windows<sub>®</sub> 2000 Professional クイックスタートガイド』

各Windowsの全般的な基礎知識や基本的な操作方法を確認したいときにお読み ください。

(Windows 2000の場合は、ヘルプの中にあるオンライン形式のWindows 2000 Professionalファーストステップガイド』でもご覧いただけます。) 『活用ガイド 再セットアップ編』

本機のシステムを再セットアップするときにお読みください。

『活用ガイド ハードウェア編 液晶一体型(Windows XP Professionalインストールモデル、Windows XP Home Editionインストールモデル、Windows 2000 Professionalインストールモデル)

本体の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定(BIOS設定)につい て確認したいときにお読みください。

『活用ガイド ソフトウェア編』

アプリケーションの概要と削除/追加、他のOSをセットアップするときや、トラブ ルが起きたときにお読みください。

『環境ガイド』

環境に関する情報について知りたいときにお読みください。

選択アプリケーションのユーザーズマニュアル

モデルによって、Office XP Personal、またはOffice XP Professionalのマニュア ルが添付されています(P.2<sup>r</sup> 1 添付品の確認」をご覧ください)。ご利用の際にお 読みください。

『NEC PCあんしんサポートガイド』

パソコンに関する相談窓口、受講施設、故障時のサービス網やNECの企業向けパ ソコン関連総合サイト「NEC 8番街」について知りたいときにお読みください。

- Microsoft**関連製品の情報について** —

次のWebサイト(Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、 およびネットワーク管理者用に、Microsoft関連製品を活用するための書籍やトレー ニングキットなどが紹介されています。

http://www.microsoft.com/japan/info/press/

# 電子マニュアルの使用方法

電子マニュアルを使用する場合は、次の手順で起動してご覧ください。

CDレスモデルをお使いの場合は、あらかじめネットワーク上で任意のコンピュータの CD-ROMドライブをネットワークドライブに割り当ててください。

 CD-ROMドライブ、CD-R/RWドライブ、またはCD-R/RW with DVD-ROM ドライブに、本機に添付の「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」
 をセットする

CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリック

④「\_manual」フォルダをダブルクリックし、「index」ファイルをダブルクリック
「Mate/Mate R 電子マニュアル」が表示されます。

PDF形式のマニュアル(ファイル)をご覧いただくときの補足事項

あらかじめ、本機にAcrobat Reader 5.0をインストールしておく必要があります。 詳しくはMate/Mate R 電子マニュアル『活用ガイド ソフトウェア編』 アプリケー ションの概要と削除/追加」 Acrobat Reader 5.0」をご覧ください。

メモ

・必要に応じて「manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリにコピー してご利用ください。

「\_manual」フォルダをハードディスクのルートディレクトリにコピーしてご利用 の際、フォルダ名・ファイル名などは変更しないでください。コピー先のフォルダ 名はすべて英数字の半角文字である必要があります。それ以外の文字(「デスクトッ プ」等の日本語)のフォルダ名にコピーすると起動することができなくなります。

- Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、電子マニュアル をご覧になることができません。そのため、あらかじめ「トラブル解決Q&A」を印 刷しておくと便利です。
- NECの企業向けパソコン関連総合サイト「NEC 8番街」では、NEC製のマニュア ルを電子マニュアル化し、ダウンロードできるサービスを行っております。
   http://nec8.com/
  - 「サポート情報」「テクニカル情報」の「電子マニュアル」にある、電子マニュアル ビューアをご覧ください。
  - **また**、NEC PCマニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。 http://pcm.mepros.com/

以上でマニュアルの使用方法は完了です。 次のページの「7 使用する環境の設定と上手な使い方」へ進んでください。

# 使用する環境の設定と上手な使い方

本機を使用する環境や運用・管理する上で便利な機能を設定します。機能の詳細や設 定方法については、『活用ガイド ハードウェア編 液晶一体型』および『活用ガイド ソフトウェア編』をご覧ください。

#### 1. 最新の情報を読む

補足説明

補足説明には、本製品のご利用にあたって注意していただきたいことや、マニュ アルには記載されてない最新の情報について説明していますので削除しないで ください。以下の方法でお読みください。

Windows XP**の場合** 

- ・「Mate/Mate R 電子マニュアル」を起動して「補足説明」をクリック
- ・「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」「補足説明」をクリック Windows 2000の場合
- ・「Mate/Mate R 電子マニュアル」を起動して「補足説明」をクリック
- ・「スタート」ボタン 「プログラム」「補足説明」をクリック

2.Windows 2000 OService Pack CONT

Service Pack 3

Windows 2000をお使いの場合、本機にはService Pack 3がインストールされて います。Service Pack 3を削除する場合は、必ず「活用ガイド ソフトウェア編』 「アプリケーションの概要と削除/追加(Windows 2000 Professional )」の 「Service Pack」について」をご覧になり、必要に応じて削除してください。削除 時の注意および削除方法が記載されています。

#### 3. Windows Update について

Windows Update

最新かつ重要なセキュリティの更新情報が提供されています。Windowsを最新の 状態に保つために、Windows Updateを定期的に実施してください。Windows Updateについて、詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」、または「ヘルプ」をご 覧ください。 スーパバイザ/ユーザパスワード、ハードディスクパスワード、筐体ロックなど 本機には、本機の不正使用を防止する機能(スーパバイザ/ユーザパスワード)、 ハードディスクドライブが盗難にあってもデータの漏洩を防ぐ機能(ハードディ スクパスワード)、本体の盗難を防止するため、錠をかける機能(筐体ロック)があ ります。この他にも便利な機能があります。詳しくは、『活用ガイド ハードウェ ア編 液晶一体型』「PART1 本体の構成各部」の「セキュリティ/マネジメント機 能」をご覧ください。

5. データのバックアップの設定

Masty Data Backup

本機に内蔵されているハードディスクドライブは非常に精密に作られています。 少しの振動や衝撃も故障の原因となることがあります。ハードディスクドライブ が故障すると、データが一瞬にして使えなくなってしまい、復帰できない可能性 があります。二度と同じものを作れないような大切なデータは、保護するためこ まめにバックアップをとるようおすすめします。

本機にはハードディスクドライブのデータをバックアップするアプリケーション(Masty Data Backup)がアプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に添付されています。

詳しくは『活用ガイド ハードウェア編 液晶一体型』『PART1 本体の構成各 部」の「ハードディスクドライブ」、『活用ガイド ソフトウェア編』『アプリケー ションの概要と削除/追加」をご覧ください。

StandbyDisk

2台のハードディスクを使用し、一方のハードディスクドライブの内容をもう一方のハードディスクドライブに定期的、日/週/月単位等 )に、バックアップできます。

このため、運用中のハードディスクドライブに障害が起きたときに、もう一方の ハードディスクから起動し、バックアップした時点の環境に戻すことができます。 StandbyDiskば増設ハードディスク(StandbyDiskあり)」を選択した場合のみ 添付されています。

詳しくは『活用ガイド ソフトウェア編』 アプリケーションの概要と削除/追加」 をご覧ください。

❸BIOSセットアップメニュー

「System backup reminder」を設定すると、本機起動時にバックアップを行うように 警告を定期的(毎日、毎週、毎月)に出すことができます。

詳しくは『活用ガイド ハードウェア編 液晶一体型』『PART3 システム設定」 の「Securityの設定」をご覧ください。 Norton AntiVirusなど

本機には、ウイルスを検査・駆除するアプリケーション(Norton AntiVirus)がア プリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に添付されています。

本機に添付されているNorton AntiVirusでは、新種のウイルスを検出できない場合が あります。新種ウイルスに対応するため、ウイルス定義ファイルを更新する必要があり ます。

この他にも便利なアプリケーションが添付されています。 詳しくば『活用ガイド ソフトウェア編』アプリケーションの概要と削除/追加」 をご覧ください。

- 7. 運用・管理するための添付アプリケーションの設定
- Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6(with NEC Extensions) CyberAccess 本機には、パソコンの情報を管理する機能(Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager 6(with NEC Extensions)) システム管理者向けと一般ユーザ向けの利用環境を 設定する機能(CyberAccess) を提供するアプリケーションが アプリケーション CD-ROM/マニュアルCD-ROM」に添付されています。 詳しくば「活用ガイド ソフトウェア編」「アプリケーションの概要と削除/追加」 をご覧ください)。
- 8. 上手な使い方
- ●トラブルを防止するために

本機のトラブルを予防し、効率よくマネジメントするためには、電源の入れ方/切 り方や、エラーチェックなどいくつかのポイントがあります。 詳しくは、『活用ガイド ソフトウェア編』「トラブル解決Q&A」「トラブルを予防 するには…」をご覧ください。

❷本機のお手入れ

本機を安全に、快適に使用するためには、電源ケーブルやマウスなど定期的にお 手入れが必要です。詳しくは、『活用ガイド ハードウェア編 液晶一体型』 「PART4 付録」本機のお手入れ」をご覧ください。

#### ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付き のことがありましたら、ご購入元、またはNEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかな る責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows XPまたはWindows 2000および本機に 添付のCD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (10)本書に記載しているWebサイトは、2002年11月現在のものです。

Microsoft、Windows、Outlook、PowerPoint、Bookshelf、およびWindows のロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、AcrobatおよびAcrobatロゴはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。 IntelおよびLANDeskは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標あるいは登録商標です。

Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Manager & with NEC Extensions は、Intel<sup>®</sup> LANDesk<sup>®</sup> Client Managerの テクノロジを使用しています。

Symantec、Symantec ロゴは、Symantec Corporationの登録商標であり、Symantec Corporationの各製品名 はSymantec Corporationの登録商標または商標です。

© 2002 Symantec Corporation. All Rights Reserved.

VERITAS RecordNowおよびVERITAS DLAは、米国VERITAS Software Corp.の米国における登録商標です。

DuoCorはDuoCor, Incの登録商標です。 PS/2は、IBM社が所有している商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。